



～挑戦・輝き・感動～

(いのち)
生命輝く学校

令和元年6月3日(月)

相模原市立共和中学校

令和元年度 第3号

「目標」を持って「続ける」こと

副校長 田尻和宏

人生は、よくマラソンにたとえられます。マラソンは、42.195 kmを走りますが、世界記録の人は、100mを平均16～17秒で走るそうです。かつて、日本はマラソン王国と言われるほど、有名なランナーがたくさんいました。

1960年代から、君原健二さんはマラソンランナーとして活躍しました。1968年のメキシコオリンピックでは、銀メダルを獲得しました。君原さんは、走っていて苦しくなったときには、こう自分に言い聞かせて頑張ったそうです。

「あの電柱まで走ろう。あの標識まで頑張ってみよう。」

さらに、君原さんはこうも言っています。

「疲れたら、歩いてもいいんだよ。」と。

「走るのに疲れたら、歩いてもいいんだよ。しかし、棄権をしてしまったら、もうゴールは見えない。」

42.195 kmのゴールは、スタート地点からは見えません。ゴール地点を「大目標」として、その大目標に到達すべく「中目標」や「小目標」を設定して、途中で「あきらめない」「やめない」ことが重要なのではないのでしょうか。

1980年代から活躍した谷口浩美選手は、1992年のバルセロナオリンピックでは、優勝候補の筆頭に挙げられていました。途中まで先頭集団で余裕の走りを見せていましたが、20 km過ぎの給水地点で、後ろから来たランナーに左足シューズの踵を踏まれて、転倒してしまいました。さらに、後ろから走ってきた選手が、巻き添えを恐れて、谷口選手を5m程つきとばしました。シューズが脱げてしまい、履き直すというアクシデントに見舞われ、当然優勝争いからも脱落し、30秒ほどのタイムロスをしてしまいました。順位は16位に落ちていましたが、あきらめずに走り続け、結果8位でゴールインしました。ゴール後のインタビューで、苦笑いを浮かべながら「途中で、こけちゃいましたね。」「これも運ですね。精一杯やりました。」

また、後日のインタビューでは「不運や失敗の連続だからこそ、マラソンはおもしろい。それを次に生かして強くなるんです。」とも言っていました。

必ずしも「うまくいく」「できるようになる」というわけではありませんが、自分なりの「目標」を持って、あきらめずに「続けること」が何事にも大切なことと言えます。

猛暑の中での生徒総会

5/24(金)、体育館の温度は30℃もあろうかと感じるほど暑い中、令和元年度の生徒総会が行われました。

各学級から出された質問事項について、事前に中央評議会で答弁調整を行っているため、県議会や市議会と同様、スムーズな進行で緊迫感に乏しい感は否定できませんでしたが、暑い中、誰一人として、総会資料をうちわ代わりに仰ぐ生徒もなく、素晴らしい参加態度でした。

また、昨年度に本総会で採択された「携帯・スマホの約束」について、生徒会本部から全校生徒への確認と啓発が行われました。



★コラム -日常のひとコマ-★

ある日、朝の職員打合せを終えて、共和学級へ向かっていると、渡り廊下で朝読書に向かう共和学級の3年生に出くわしました。すると、その生徒はつげばなしになっている蛍光灯を消してくれたのです。「いつも消してくれてるの?」と聞くと、「まあ、たまにね…」と気恥ずかしそうに答える姿に心が洗われる思いでした。

本校の校長室には、出入り口が二カ所あります。職員室側は基本的に開けていますが、廊下側は閉めています。最近の気温上昇に伴い、なるべく廊下側も開けるようにしていますが、今まで以上に生徒の様子がよく分かるようになりました。中には、わざわざ挨拶してくれる奇特な生徒もいます…。

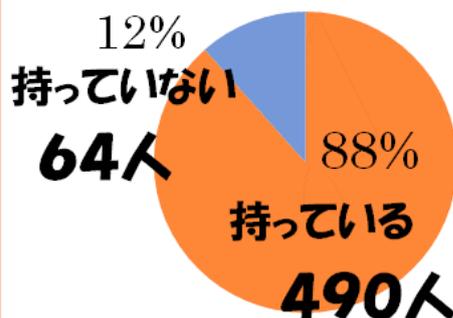
裏面に、生徒会本部が作成し、生徒総会で使用された「携帯・スマホの約束」の
パワーポイント資料を掲載しましたのでご覧ください!

(編集・文責 校長 山口則夫)

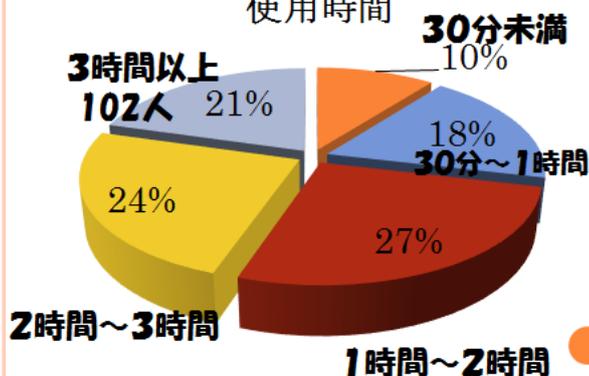
共和中学校の携帯電話 (スマホ)の使用状況に ついての報告です！

※回答人数554人

携帯電話・スマホの所持率



スマートフォン(携帯電話)の
使用時間



スマホの使い方で嫌に思ったこと！

- ・LINEのステメに悪口を書いている。
- ・自分の思っていることが、間違っって伝わってしまった。
- ・グループトークで悪口
- ・すぐに返信をしないと、嫌な雰囲気になる。
- ・意味もないのに、スタスタ！
- ・タイムラインで怖い画像を載せる
- ・勝手に自分の写真をSNSにアップされる
- ・友達と遊んでいるときに、ずっとスマホをいじっている
- ・ラインでの喧嘩 ・チェーンメールがくる
- ・悪質なやいとり ・個人情報の流出
- ・夜に電話をしってくる人がいる
- ・相手の顔が見えないので、みんな言いたい放題！
- ・インスタで卑猥なメッセージが送られてきた。

STOP公開 要CHECK ～笑顔あふれる3ヶ条～

- むやみに自分や友達の個人情報を公開しない。
- 友達と連絡を取るときは、時間を確認する。
- 相手にメッセージを送るときは、内容を確認して、相手が嫌な気持ちにならないか考える。

みんなで約束を守り、
安心・安全で楽しい学校
生活をみんなが過ごせる
ようにしましょう！